

はじめに

国土技術政策総合研究所は、平成30年12月4日（火）に東京都千代田区一ツ橋の日本教育会館（一ツ橋ホール）において、平成30年度「国土技術政策総合研究所講演会」を開催した。本講演会は、最近の研究成果や研究の話題・動向に関する講演を通じて、国土技術政策総合研究所の主な取り組みを広く一般の方々に紹介するために毎年開催している。

当日は土木・建築関係を中心とした民間企業、地方公共団体、関係法人等から合計767名のご参加があり、大変盛況のうちに終了した。

今年度の講演会は、「防災・減災」をメインテーマとし、NHK報道局災害・気象センター長 橋爪尚泰氏による特別講演「～進化する災害報道～ 命と暮らしを守る報道を目指して」、国土技術政策総合研究所の研究者によるパネルディスカッション「大規模災害に対してどのように向き合うか」及び最前線の研究動向・成果発表を行った。

本報告書は平成30年度「国土技術政策総合研究所 講演会」の内容を記録として残すとともに、聴講者によりご理解いただけるよう、講演集としてとりまとめたものである。構成は、以下のとおり合計5章から成る。

【本報告書の構成】

- ・第1章 開会の挨拶
- ・第2章 特別講演「～進化する災害報道～ 命と暮らしを守る報道を目指して」の概要
- ・第3章 パネルディスカッション「大規模災害に対してどのように向き合うか」の概要
- ・第4章 一般講演の概要
- ・第5章 閉会の挨拶

最後に、ご多忙中にも関わらずご参加いただいた皆さま、講演会の開催にあたりご協力いただいた橋爪氏及び関係各位に感謝を申し上げる。